

断捨離

in 桐生若人の広場

活動日時： A…2月12日(土)
B…2月13日(日)

活動プログラム：

午前	集合・挨拶	おはようございます。無事に年度最後の活動を実施することが出来たね。今月は年度総決算として、“断捨離”をして新しい年度を迎える準備をしよう。
	火起こし 食材準備	“断捨離”の下準備として、火を起こすよ。普段の野外炊飯とは異なり、大きな薪が必要だから、茂みに入り、沢山拾い集めてこよう。また同時に焚き火で焼いて食べる物の準備も行おうよ。
	断捨離開始	火も十分大きくなってきたから、断捨離を行おう。捨てられないものをこの機会に踏み切りをつけて燃やすよ。一つ一つの品に思い出が詰まっているね。中にはやっぱり捨てられないものもあり、それだけ思い入れの強いものなんだね。
	昼食	全員一度断捨離をしたところで、昼食にしよう。午後からも断捨離を続けるよ。午後からはみんなのペースで行うので、各々タイミングを見計らって断捨離を行ってね。食べたい物も同時に焼いていこう。焼き芋に焼きじゃが、マシュマロなど、焚き火で焼くと格別で美味しいね。
午後	ほっこりタイム	今回はせわしくなく、ゆつくりと時間が過ぎていくね。この機会に落ち着いてメンバーと沢山話をしよう。断捨離をし、焼き物を食べ、温かい飲み物を飲みながら、ほっこり、ゆったりと時間を楽しもう。
	振り返り まったねえ	今月だけではなく、今年度の振り返りもしてみよう。四月から活動を行ってきて、どのような成長を感じたかな？何が出来るようになったかな？そして、これからどんな人になりたいかな？みんなにとってわらべは成長できる場として、これからも在り続けるから、次年度もひとつ上のお兄さん、お姉さんとして頑張り、そして楽しんでいこう！！まったねえ～。



<全体感想>

今月で、今年度の活動が全て終了しました。今月はこれまでの活動に比べ、とてもゆったりとした時間の中で行いました。メンバーも「まだこんな時間!？」と仰るほど、ゆとりある活動でした。わらべの活動はジャンル問わず時間との戦いでもありました。全体解散までにいかにプログラムをこなしていくかが重要で、メンバーも我々も常に必死でした。今回は真逆で、余裕があり過ぎて、スローライフを感じる一日だったと思います。そうした中、メンバーの様子を伺うと、有意義に過ごされている方、どう過ごしたらいいのか迷われている方とハッキリと分かれていました。様々な活動を行ってききましたが、『自分達でつくる有意義な時間の過ごし方』についてあまり伝えてこなかったように思い出します。我々も然りて、プログラムが詰まっていると伝えることも多いのですが、今回のような時間を過ごすことに慣れていないので、つい手持ち無沙汰になりがちです。これもまた時間との戦いだと感じました。活動に緩急を付ける事はとても大切と思いますが、月毎にも緩急が必要と改めて感じさせられました。

(竹中 哲郎)